

《コース専門教育科目 コース専門応用科目》

科目名	総合表現演習 A				
担当者氏名	加藤 達雄、笠川 武史、丸井 理恵				
授業方法	講義	単位・必修	1単位・選択必修	開講年次・開講期	4年・春期

《授業の概要》

保育者は、子どもの遊びを豊かに展開するための実践的な知識と技術を身に付けておく必要がある。総合表現演習 で学習した「音・動き・造形」に関わる総合的な表現活動を発展させ、子どもの発育・発達について一層理解を深め、年間を通した季節・行事の計画・企画、支援及び日々の活動づくりを考えていく。Aでは、特に春・夏の時期について考え、幼稚園・保育所の見学・実習をしていく。

《授業の到達目標》

保育現場の「音・動き・造形」を複合した表現活動に関する知識と技術の習得し、年間を通した季節・行事の計画・企画をできるようにする。

《成績評価の方法》

評価は、平常点 20%
授業中課題・提出物 40%
課題発表 40% 等によって総合的に評価する。

《テキスト》

授業内で適時、資料を配布する。

《参考図書》

授業時間中に必要に応じて紹介する。

《授業時間外学習》

予習は、前授業で予告するので、その内容について構想・活動計画をまとめること。復習は、各自で授業内容をまとめ、個人の指導法・内容の一つにすること。課題が提示された場合は、期日を守り、提出すること。

《備考》

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1	春の表現活動	ガイダンス（授業の概要・注意事項の説明）、春の表現活動の総論
2	春の表現活動	からだを使った夏の表現活動
3	春の表現活動	音を使った夏の表現活動
4	春の表現活動	夏の造形活動
5	春の表現活動 保育現場の見学	保育現場の見学（春の活動）
6	春の表現活動 保育現場の見学	保育現場の見学の振り返り
7	春の表現活動	春の活動計画の作成
8	春の表現活動	春の活動計画の作成の発表
9	夏の表現活動	夏の表現活動の総論
10	夏の表現活動 保育現場の見学	保育現場の見学（夏の活動）
11	夏の表現活動 保育現場の見学	保育現場の見学の振り返り
12	夏の表現活動	夏の活動計画の作成
13	夏の表現活動	夏の活動計画の計画・準備
14	夏の表現活動	夏の活動計画の準備・予行演習
15	夏の表現活動	夏の活動計画の発表、学習のまとめ